

詳しくはこちら



2021年春名二環の全線開通に合わせて 名古屋高速・名二環など中京圏の 高速道路料金が変わります



名古屋高速キャラクター「ナコちゃん」



1 ETC車は均一料金制から対距離料金制へ

- 名古屋高速道路と名古屋第二環状自動車道（名二環）が対距離料金制に変わります。
- 高速自動車国道の大都市近郊区間の料金水準を基本に整理・統一します。

名古屋高速道路の新料金

- 現在の2車種区分から、5車種区分に変わります。
- 料金圏（名古屋線、尾北線）は廃止します。

ETC車

- 現在の均一料金から、ご利用距離に応じた料金に変わります。
- 各種ETC割引を見直します。

車種区分	現行料金
普通車	名古屋線： 780円
	尾北線： 370円
大型車	名古屋線：1,570円
	尾北線： 730円

車種区分	新料金 (ETC車)
軽・二輪	290円～1,110円
普通車	290円～1,320円
中型車	290円～1,530円
大型車	300円～2,010円
特大車	310円～3,160円

新たな料金の具体例 (ETC普通車)



経路	料金
C1 都心環状線	東新町→高針JCT 540円
	東新町→名古屋南JCT伊勢湾岸へ 720円
	東別院→一宮IC 800円
1 楠線	楠JCT→黒川 400円
	楠JCT→東新町 470円 楠→大高・知多半島道路 960円
2 東山線	高針JCT→春岡 450円
	高針JCT→錦橋 700円 吹上東→名古屋西JCT東名阪へ 600円
3 大高線	高針→吹上西 780円⇨490円
	高針→吹上西 (6.5km) 780円⇨490円
4 東海線	高針JCT→春岡 450円
	高針JCT→錦橋 700円 吹上東→名古屋西JCT東名阪へ 600円
5 万場線	高針JCT→春岡 450円
	高針JCT→錦橋 700円 吹上東→名古屋西JCT東名阪へ 600円
6 清須線	高針JCT→春岡 450円
	高針JCT→錦橋 700円 吹上東→名古屋西JCT東名阪へ 600円
11 小牧線	高針JCT→春岡 450円
	高針JCT→錦橋 700円 吹上東→名古屋西JCT東名阪へ 600円
16 一宮線	高針JCT→春岡 450円
	高針JCT→錦橋 700円 吹上東→名古屋西JCT東名阪へ 600円
凡例	入口・出口 (営業距離) 現行料金⇨新料金

経路	料金
5 万場線	烏森→名古屋西JCT東名阪へ 400円
	名古屋西JCT東名阪より→錦橋 520円 名古屋西JCT東名阪より→吹上東 600円
6 清須線	清洲JCT→明道町 490円
	清須→東新町 570円 清須→大高・知多半島道路 1,000円
11 小牧線	小牧北→楠JCT 530円
	小牧北→東新町 730円 小牧北→堀田 970円
16 一宮線	一宮IC→清洲JCT 460円
	一宮IC→丸の内 710円
	一宮IC→大高・知多半島道路 1,210円 一宮中→名古屋南JCT 1,320円

※その他経路、その他車種の料金については、WEBサイトをご覧ください。

非ETC車 (現金車等)

- 各入口からご利用いただける最大距離の料金となります。 ※詳細は中面をご覧ください。



2 渋滞を避け、名二環などに迂回しても同一料金に

ETC 限定

- 名二環へ迂回する場合や、都心部を発着する場合は、経路によらず起終点間の最短距離を基本とする料金となります。 (※適用には条件があります。)

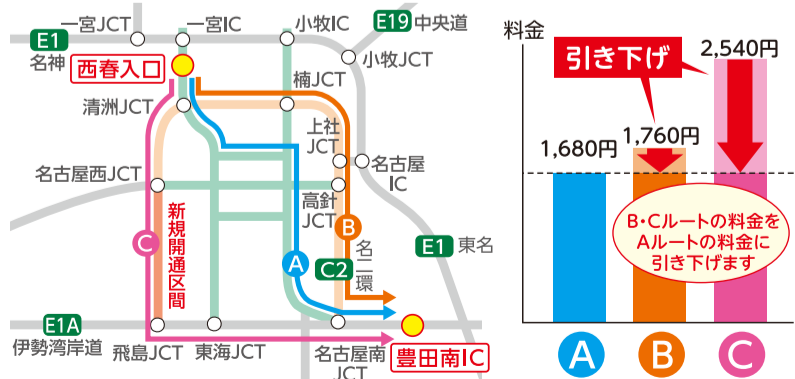
名二環迂回料金

渋滞を避け、名二環などに迂回しても同一料金に!

名二環をご利用した場合に不利な料金にならないよう、経路によらず、起終点間の最短距離を基本に料金を引き下げます。

※都心部経由の料金が高い場合には、都心部経由の料金は引き下げません。

名古屋高速 西春入口 → 伊勢湾岸道 豊田南IC の場合

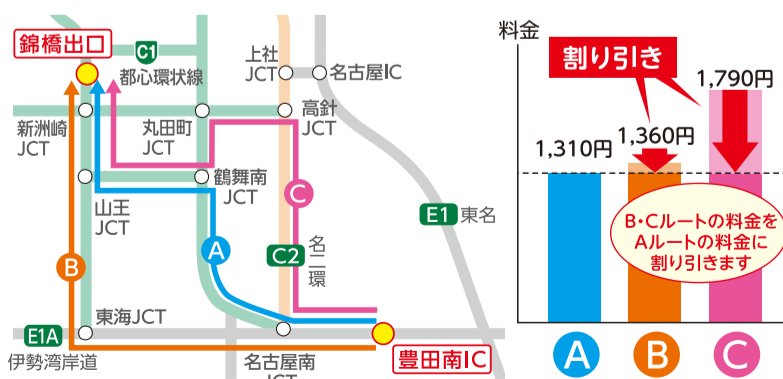


名古屋都心流入割引

都心部への流入では名二環などに迂回しても割引料金に!

名二環などから放射路線のいずれかのルートで都心環状線の出口までご利用いただいた場合、起終点間の最短距離を基本に料金を割り引きます。(逆方向の場合も同様です。)

伊勢湾岸道 豊田南IC → 名古屋高速 錦橋出口 の場合



(注1) 料金はETC普通車の場合 (注2) 料金は名古屋高速とNEXCO中日本の合算額

◆名二環の新料金は裏面をご覧ください。

名古屋高速道路の新しい料金は走った分だけ!

※非ETC車は、原則として入口からご利用いただける最大距離の料金となります。



なぜ、料金改定をするのですか?

走った分だけ(対距離料金制)の料金となることで、より利用しやすくするためです。

◆今回の料金改定は、名二環の全線開通に合わせ、名古屋高速をはじめ中京圏の高速道路の料金体系を整理・統一する大きな制度改定のなかで実施するものです。



対距離料金とはなんですか?

「対距離料金」とは、ご利用いただいた距離に応じた料金をいいます。

◆これまでの均一料金では、短い距離のご利用であっても長い距離のご利用であっても一律でしたが、対距離料金へ変わることにより、ご利用距離に応じた料金となります。

均一料金 (現行料金)	名古屋線	780円	対距離料金 (新料金)	ETC車を対象に利用距離に応じた料金を導入
	尾北線	370円		

※料金はETC普通車の場合

【例】名駅入口からの料金(ETC普通車)

	黒川出口まで	桶出口まで	小牧北出口まで
営業距離※	4.7km	8.0km	16.4km
新料金 (現行料金)	430円 (780円)	530円 (780円)	810円 (1,150円)

※営業距離とは、基本料金を決めるための当社が定めた入口、出口間の距離のことで、実際の走行上の距離とは異なります。

利用する距離によって料金が変わるんだね。



新たな料金の改定ポイントと具体例

ポイント① 都心部への利用など、短距離の利用がしやすくなります!

対距離料金へ変わることにより、ご利用距離に応じた料金となり、短い距離が利用しやすくなります。(ETC車のみ)

区間	営業距離	現行料金	新料金
桶 → 東新町	5.5km	780円	450円 (-330円)

①ご利用距離が長い場合は、ご利用距離に応じた料金が高くなります。

区間	営業距離	現行料金	新料金
桶 → 大高	21.0km	780円	960円 (+180円)

※料金はETC普通車の場合



ポイント② 料金圏が廃止され、料金圏をまたいだ利用がしやすくなります!

現在、名古屋線と尾北線(11小牧線・16一宮線)の2つの料金圏があるため、名古屋線では一律780円、尾北線は370円、両方またぐ場合は1,150円です。料金圏が廃止され、連続利用がしやすくなります。

区間	営業距離	現行料金	新料金
一宮IC → 丸の内	13.4km	1,150円	710円 (-440円)

※料金はETC普通車の場合

ポイント③ 車種区分が変わるため、軽自動車は普通車と比べて安くなります!

2車種区分(普通車、大型車)から5車種区分(軽・二輪、普通車、中型車、大型車、特大車)となり、軽自動車は軽・二輪区分となります。

<軽自動車の料金比較>

区間	営業距離	現行料金	新料金
港明 → 千音寺	16.1km	780円	690円 (普通車区分) / 800円 (軽自動車区分) / 900円 (中型車区分)

※車種区分の詳細はWEBサイトをご覧ください。

ポイント④ 名古屋高速と名二環をまたいだ利用がしやすくなります。

名二環も対距離料金になるため、名二環の利用が短い距離の利用であっても名古屋高速と名二環の連続利用がしやすくなります。

区間	営業距離	現行料金	新料金
本郷IC → 吹上西	10.4km	1,290円	780円 (-510円)

※料金はETC普通車の場合



割引はどうなりますか?

新たな割引を導入するなど、見直ししています。ETC日曜・祝日割引などは終了します。



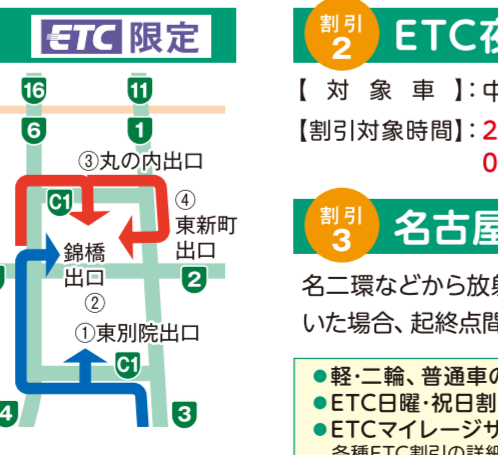
割引① ETC都心環状割引

放射路線(1~6, 11, 16)からC1都心環状線出口を利用する場合、第③~④出口までの料金を第②出口までの料金に割り引きます。(C1都心環状線入口から放射路線を利用する場合も同様です。)

【例】③大高線(大高入口) → C1都心環状線出口

東別院出口	錦橋出口	丸の内出口	東新町出口
650円	760円	800円 (割引後 760円)	870円 (割引後 760円)

※料金はETC普通車の場合



割引② ETC夜間割引

【対象車】: 中型車、大型車、特大車(※軽・二輪、普通車は対象外)

【割引対象時間】: 22時~24時にご利用の方は、10%の割引となります。0時~6時にご利用の方は、20%の割引となります。

割引③ 名古屋都心流入割引

名二環などから放射路線のいずれかのルートで都心環状線の出口までご利用いただいた場合、起終点間の最短距離を基本に料金を割引します。(逆方向も同様です。)

- 軽・二輪、普通車のETC夜間割引を終了します。
- ETC日曜・祝日割引を終了します。
- ETCマイルサービスポイント付与を終了します。

各種ETC割引の詳細はWEBサイトをご確認ください。

Q & A

みなさんの疑問に「ナコちゃん」がお答えします。



名古屋都心流入割引を使うと何が便利になるの?



- メリット
- メリットその① 事故で渋滞が発生した路線を避けて、別ルートを選択すれば渋滞回避で早く到着!
 - メリットその② 渋滞を避けて、迂回して距離が延びても料金変わらず!

具体例① 渋滞を避けるためにAルート(大高線)を避け、Bルート(東海線)、Cルート(東山線)へ迂回しても、Aルートを利用した場合の料金と同じ金額となります。

料金	A	B	C
割引前	1,230円	1,630円	1,630円
割引後	1,230円	1,430円	1,230円

いずれのルートでも1,230円

(注)料金はETC普通車の場合

具体例② 渋滞を避けるためにAルート(清須線)を避け、Bルート(桶線)、Cルート(万場線)へ迂回してもAルートを利用した場合の料金と同じ金額となります。

料金	A	B	C
割引前	690円	1,180円	1,410円
割引後	690円	690円	690円

いずれのルートでも690円

(注)料金はETC普通車の場合



現金で利用する車の場合、料金はどうなりますか?

ETC車と比べて高くなる場合があります。

◆現金で利用する車(現金車)の場合、各入口からご利用いただける最大距離の料金となります。また、入口ごとに料金が異なります。

●現金車がETC車と比べて高くなる場合

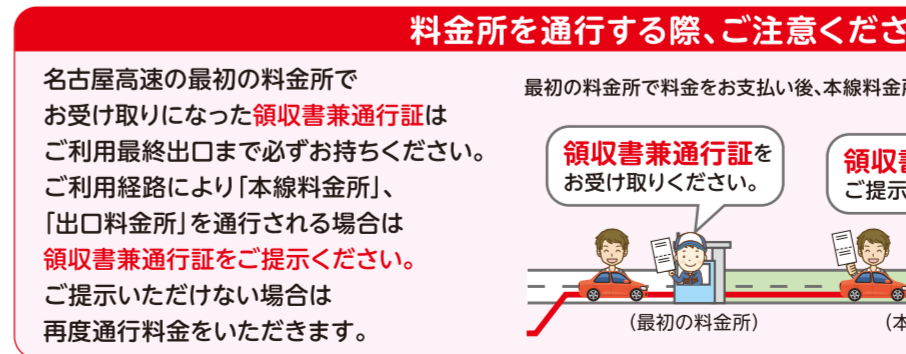
入口→出口	ETC車	現金車
千音寺→白川 (6.7km)	490円	1,120円 (25.9km)

※千音寺から白川へ行く場合、ETC車の場合は490円ですが、現金車の場合は、千音寺から一番遠くなる一宮東までの距離25.9km分の1,120円をお支払いいただくことになります。

●現金車がETC車と同じ料金になる場合

入口→出口	ETC車	現金車
高辻→名古屋南 (10.7km)	620円	620円 (10.7km)

(注)料金は普通車の場合



現金車の新料金(軽・二輪、普通車) (単位:円)

路線	料金所	軽・二輪	普通車
C1 都心環状線	東新町 入口	860	1,010
	東別院 入口	810	950
	名駅 入口	780	910
	丸の内 入口	900	1,050
1 桶線	東片端 入口	620	700
	黒川 入口	770	900
	桶 入口	860	1,000
	桶料金所★	870	1,020
2 東山線	白川 入口	460	510
	吹上東 入口	810	940
	吹上西 入口	450	500
	春岡 入口	420	450
3 大高線	四谷 入口	880	1,030
	高針 入口	980	1,160
	高針料金所	980	1,160
	高辻 入口	550	620
4 東海線	堀田 入口	850	990
	呼続 入口	460	510
	笠寺 入口	940	1,110
	星崎 入口	990	1,170
5 万場線	星崎料金所	1,100	1,300
	山王 入口	560	630
	六番北 入口	850	1,000
	六番南 入口	470	520
6 清須線	港明 入口	900	1,060
	木場 入口	400	430
	船見 入口	1,030	1,210
	東海新宝 入口	1,060	1,260
11 小牧線	東海料金所	1,080	1,280
	豊山南 入口	900	1,050
	豊山南 出口★	300	300
	大山川料金所★	480	530
16 一宮線	豊山北 入口	380	410
	小牧南 入口	1,000	1,180
	堀の内 入口	310	320
	小牧料金所	1,070	1,270
C1 都心環状線	小牧北料金所	1,080	1,280
	西春 入口	990	1,170
	西春 出口★	360	380
	一宮南 出口★	410	440
C1 都心環状線	一宮料金所	1,060	1,250
	一宮IC 出口★	430	460
	一宮東 入口	1,100	1,300
	一宮東 出口★	460	510
C1 都心環状線	一宮中 入口	1,110	1,320
	黄金 入口	800	940
	烏森 入口	370	400
	千音寺 入口	950	1,120

注1) 入口料金所等をご通行後、名古屋高速を下りることなく料金所★を通行する場合、入口料金所等でお渡しする領収書兼通行証をご提示いただくことにより、再度料金をお支払いいただくことなく通行できます。

注2) 名二環などNEXCO路線は別途料金のお支払いが必要です。

※その他車種の料金については、WEBサイトをご覧ください。

ETCなら断然おトク!

中京圏ETC20 車載器購入助成キャンペーン実施予定!

名二環も対距離料金制へ



名古屋第二環状自動車道

均一料金制から、対距離料金制へ

現在の均一料金から、東名、名神などと同様に、ご利用距離に応じた料金に変わります。また、全車種に上限料金などを設定します。

詳しくはこちら



ETC車

- ご利用距離に応じた料金となります。
- 普通車、軽自動車等(ETC車)を対象とした名二環の休日割引を終了します。

車種区分	現行料金 30km未満/30km以上	新料金
軽自動車等	410円 / 510円▶	210円～ 950円
普通車	510円 / 620円▶	260円～ 1,100円
中型車	630円 / 730円▶	320円～ 1,260円
大型車	840円 / 1,000円▶	420円～ 1,730円
特大車	1,260円 / 1,520円▶	630円～ 2,670円

※現行の名二環のETC割引について、休日割引を除き継続します。

非ETC車(現金車等)

- 入口からご利用いただける最大料金となります。



ルート	経路	現行料金(普通車) ETC車/非ETC車	新料金(普通車) ETC車/非ETC車
①	有松IC→鳴海IC(3km)	510円 / 620円	260円 / 1,100円
②	鳴海IC→有松IC(3km)	510円 / 510円	260円 / 380円
③	植田IC→楠IC(14.9km)	510円 / 620円	650円 / 930円
④	植田IC→清洲西IC(24km)	510円 / 620円	770円 / 930円

NEXCO中日本お客さまセンター

0120-922-229 24時間年中無休(通話料無料)

●上記電話をご利用にならない場合は052-223-0333(通話料有料) ●交通事故の通報は警察(110番)へ

<https://www.c-nexco.co.jp/>

NEXCO中日本

検索



ETC車の方へのお知らせ



入口から出口までETCカードを抜かないでください。

- 料金の改定と同時に、通行料金の課金方式を改め、現行の入口料金所課金から出口課金に変更します。
- 高速道路の入口から出口までの間、同一のETCカードをご利用いただき、出口までETCカードを抜かないようにお願いします。

ETCカードを車載器から抜かないでください



ETC車載器を
設置されて
いない方へ▶

中京圏 ETC20車載器 購入助成キャンペーンを予定しています。

- キャンペーンの詳細については、決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

ETCカードを
お持ちでない
方へ▶

ETCパーソナルカードをご利用ください。

詳しくはホームページをご覧ください▶
<https://www.etc-pasoca.jp/>



- ETCパーソナルカードとは、有料道路のお支払いにだけご利用いただけるETCカードです。
- クレジットカードをお持ちでない方でもデPOSIT(保証金)を預託いただくことで、有料道路で使えるETCカードの発行を受けることができます。
- 通行料金は、お申し込み時にお客様にご指定いただいた金融機関口座から引落しいたします。
- デPOSIT(保証金)はプリペイドカードのような前払金ではありませんので、通行料金のお支払いにはご利用いただけません。
- ETCパーソナルカードの発行費用、その他カードの運営に要する費用を賄うため、年会費として1,257円(税込)が必要です。

おかげさまで名古屋高速道路公社は設立50周年を迎えました。

～ ありがとう50年 これからも この街と ～



- 名古屋高速道路公社は1970年に全国初の地方道路公社として設立され、2020年9月に設立50周年を迎えました。
- 設立当時は公害が大きな社会問題となった時期でしたが、沿線の方々のご理解・ご協力と関係者の努力により、1979年に高辻～大高間10.7Kmが開通し、その後34年の歳月を経て2013年に81.2Km全線が開通しました。
- 今後とも都心へのアクセス向上、構造物の長寿命化、交通安全対策などに着実に取り組み、進化する名古屋都市圏を支えていきます。



名古屋高速
お客様センター

ク イ ッ ク さん に、まるまる
052-919-3200

受付時間/9:00～19:00
(年末年始を除く)

名古屋高速

検索

<https://www.nagoya-expressway.or.jp/>

